



上田中町1丁目 第二自治会  
会長 鶴田 謙

6/3  
土

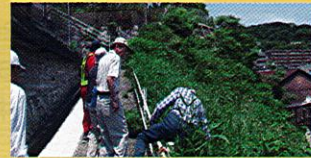
# 災害時の事前現地調査と報告



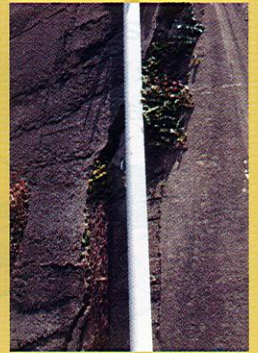
- 要注意場所**
- ② 急傾斜地崩壊警戒区域
  - ③ 地すべり警戒区域
  - ④ 空き地
  - ⑤ ブロック塀崩壊あと
  - ⑦ 急傾斜地崩壊・地すべり警戒区域
  - ⑨⑩⑭ 空家ブロック塀要注意
  - ⑪ 空家レンガ塀要注意
  - ⑫ 空家壁に大きなクラックあり
  - ⑬ 道路陥没通行止め



① 急傾斜地崩壊警戒区域



⑧ 急傾斜地崩壊・地すべり警戒区域



⑥ 要壁にクラックあり



⑮ 道路陥没通行止め



⑯ 道路陥没通行止め

本文●上田中町1丁目 第二自治会 防災部長／木本 邦彦

## 目的

災害から身を守るための、各自の心構えと自治会として何が出来るか？を調査・点検します。

## 事前準備

- ① 自治会役員のなかから防災関係役員を選任します。
- ② 下関市防災メールにより「災害時の情報伝達経路」を参考にして町内の防災関係役員・自治会役員・自治会幹事の連絡網を作成します。
- ③ 山口県土砂災害警戒区域等のマップを参考に町内の組別表を作成します。

## 現地調査

○山口県土砂災害警戒区域等のマップを参考に町内を周り現地を調査します。

## 現地調査結果

○主に土砂災害や暴雨災害を中心に調査しましたが、空き家が多くその大半のブロック塀や擁壁にクラック(ひび割れ)などが見られ、多くの問題があることに気付く事ができました。

## 年齢別調査(6月末日まで)

- 65歳以上の一人暮らし(33名)の方に対して、災害時の避難誘導の可否や避難誘導者・避難場所の確認調査を防災関係役員が調査いたしました。
- 75歳以上の二人暮らし(7組)の方に対して、災害時の避難誘導の可否や避難誘導者・避難場所の確認調査を防災関係役員が調査いたしました。

## 今後の問題点

- 災害発生時、避難誘導者として誰が出来るのか、誰にお願いするのか？
- 災害発生時、避難誘導者が実際に活動できるか？
- これから先ご高齢の方が益々増える。
- 個人情報をごくまで町内として活用できるのか？
- 町内で、いつまで継続していただけるのか？
- 規約等整備が必要では？



参加しました～

5/26  
企

## 貴船町防災訓練／貴船町自治連合会

済生会貴船福祉ケアセンター内で、下関消防署のご協力の下、夜間を想定した防火避難訓練・防災訓練・消火訓練が行われました。晴天にも恵まれ、貴船町自治連合会から29名と当センターから入居者・職員合わせて21名、総勢50名が参加し、本番さながらの緊迫感のある訓練

を行う事ができました。この訓練のおかげで、普段気付かない点や改善点がたくさん見つかり、有事に備え、大変有意義な時間となりました。次回は10月19日(日)に昼間を想定した防火避難訓練と、下関警察署にご協力いただき防犯訓練を実施する予定です。



8/27  
日

## 彦島西山地区防災訓練

環境・防災対策部会員8名参加  
午前8時30分より西山小学校体育館にて防災訓練が行われました。今後はこのような訓練を中東地区でも実施できるように考えています。



ぜひご参加ください!!

## INFORMATION／お知らせ

- 今後中東地区で行われる催しです。
- 健康・福祉部会 「笑いヨガ」  
日時／10月14日(土) 午前10時30分～午前11時30分  
場所／棕野町民館
  - 梅光学院大学 第16回ルーキーズ祭  
日時／11月12日(日) 午前10時～午後2時  
場所／梅光学院大学構内

当協議会と  
共催